

<R08-No18 : 写真測量 : 問題>

次の a ～ e の文は、公共測量における写真地図作成について述べたものである。明らかに間違っているもののだけの組合せはどれか。次の 1 ～ 5 の中から選べ。

- a. 峡谷をまたがる道路の高架橋部分で写真地図にひずみが生じた場合、ブレークライン法により取得した橋桁直下の地形の標高を用いて高架橋部分の正射変換をすれば、ひずみを修正できる。
- b. 数値地形モデルの作成において、河川及び小規模な湖沼などの陸水面には、標高値にマイナス 9999 メートルなどの現実に存在しない値を与える。
- c. 写真地図を作成するに当たり、既存の数値地形モデルを用いる場合、データ品質、経年変化などについての点検を行う必要がある。
- d. 地上画素寸法 8cm の数値写真を用いて、地上画素寸法 10 cm の写真地図を作成することができる。
- e. 数値地形モデルファイルの点検は、デジタルステレオ図化機などを用いて計測された標高点と数値地形モデルファイルから抽出された標高点とを比較することにより行う。

- 1. a, b
- 2. a, e
- 3. b, c
- 4. c, d
- 5. d, e

